

被覆肥料の 被膜殻の流出防止対策 について

被覆肥料は、軽労化や施肥量の削減につながるなどの利点がありますが、**表面をプラスチック等の被膜でコーティングしているため、水田では肥料成分が溶出した後の被膜殻が水面に浮上し、河川等へ流出する可能性があります。**



被覆肥料

**被覆肥料を適正に施用し、
被膜殻の流出防止に十分留意しましょう。**

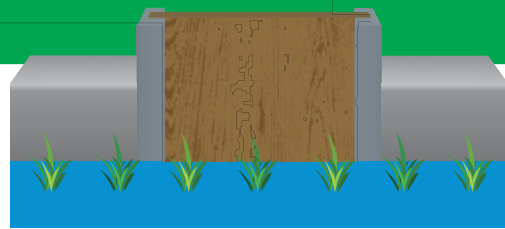


河川等へ流出した被膜殻

作業のポイント

① 畦畔管理

- あぜが崩れていないかを確認し、必要に応じてあぜ塗りやあぜシートを設置する。
- 止水板はあぜの高さ以上とする。



止水板はあぜの高さ以上に

② 代かき・田植え

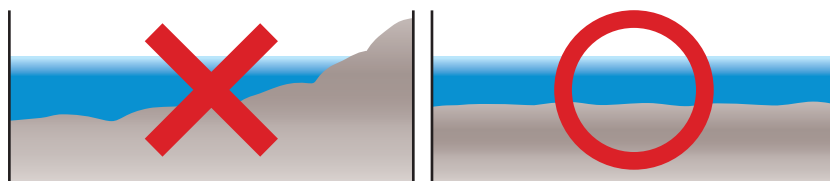
- 入水までに田面の高低差をなくす。
- 代かきは浅水で行う（表面が7～8割見える程度）。
- 田植え前の落水は行わず、自然落水で水位を調整する。

※これらは被膜殻だけではなく、濁水や肥料成分の流出防止にも有効な取組です。



代かきは浅水で

入水までに田面の高低差をなくす



③ 水田外に出さないために

- 排水口にネットを設置する。
- 水田で浮上した被膜殻をすくい取る。



排水口ネットを設置し水田外への流出を防ぐ

④ 施肥

- 土壌診断や栽培暦等に基づいた適正施肥に努める。
- 流し込み液肥、被膜殻の崩壊が早い肥料の活用も検討する。
- 施肥量の削減につながる側条施肥技術を導入する。

※肥料についてのお問い合わせはJA・肥料販売店へお願いします。

お問い合わせ先

農林水産部 農産課(安全農業推進班)	TEL.086-226-7422	備北広域農業普及指導センター	TEL.0866-21-2851
備前広域農業普及指導センター	TEL.086-233-9848	新見農業普及指導センター	TEL.0867-72-9177
東備農業普及指導センター	TEL.0869-92-5176	美作広域農業普及指導センター	TEL.0868-23-1524
備南広域農業普及指導センター	TEL.086-434-7048	真庭農業普及指導センター	TEL.0867-44-7582
井笠農業普及指導センター	TEL.0865-69-1652	勝英農業普及指導センター	TEL.0868-73-4067

※このチラシは岡山県産業廃棄物処理税を活用して作成しています。